

会 議 録

会議の名称	荒木小・須加小合同学校運営協議会
開催日時	令和3年5月17日（月） 開会：午後7時00分・閉会：午後8時35分
開催場所	行田市総合福祉会館やすらぎの里第3研修室
出席者（委員）氏名	荒木小学校運営協議会：尾澤照男会長、鈴木貞一副会長、飯田智之、松村有剛、大木浩二、大沢正和、山口直美、栗原利夫、園部良一、松井正俊、清水乃理子、杉澤肇 須加小学校運営協議会：須加春雄会長、原敬三副会長、永沼竹彦、川島悦男、小巻良子、園部たま江、蓮文雄、栗原利夫、大久保明浩、井上謙一
欠席者（委員）氏名	荒木小学校運営協議会：羽鳥富雄、増田時枝、森田敏一 須加小学校運営協議会：須加晃正、園部秀夫、田口和伸、福地一行
事務局	鈴木教育長、吉田学校教育部部長、長島教育総務課長、上野主幹、柏瀬、田沼
会議内容	(1) 校名について
会議資料	・義務教育学校の決定経緯について
その他必要事項	傍聴人 なし

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
事務局	<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ (鈴木教育長)</p>
A 委員	<p>内容に入る前に確認したいことがある。4月17日に須加地区説明会の議事録を見たのだが、その中にアンケートの調査結果があった。これは一番新しいものか。</p>
吉田部長	<p>バスの条件を加えて改めて保護者の意向調査を行った。その結果は荒木小統合が26世帯、桜ヶ丘小へ行きたいのが20世帯だった。</p>
A 委員	<p>前の調査は世帯数だったのか。</p>
吉田部長	<p>世帯数となる。</p>
A 委員	<p>なぜ聞いたかというのと、これから進める上で、ざっくばらんに垣根を越えて本音で話していかないとうまくいかないという心配がある。私も理解していない点がある。議会にかけた後、最終調査を7月に行うとなっている。これはバスの運行基準を示した上でとるのか。</p>
吉田部長	<p>7月は最終でなく、最終は10月となる。</p>
A 委員	<p>7月が最終となっていた。</p>
吉田部長	<p>7月はバス委託の参考にするための調査で、最終的には10月</p>

A 委員	<p>に調査をする。その前にバスの方針を示して調査を行う。</p> <p>教育長が話していたできるだけ統一する方向に持っていくのは7月では早いと思った。令和5年度以降も選択制はずっと続けるのか。</p>
吉田部長	<p>新入学児については、令和4年度以降も指定校変更の希望があれば、桜ヶ丘小を認めると考えている。</p>
A 委員	<p>通学区域の規則は、小学校と中学校は住所で決めていると思う。桜ヶ丘小と荒木小になると、会議録では「小中一貫教育を目指すので、桜ヶ丘小に行った子は原則として長野中となる」とある。規則だと須加地区は見沼中になる。そうすると規則を改正するのか。</p>
吉田部長	<p>規則は改正する予定で、指定校の基準も見直す。</p>
A 委員	<p>両方の学校を規則に入れるのか。</p>
吉田部長	<p>原則は指定校となる。通学区域は須加の場合は見沼中、新校となる。指定校変更の基準は別にある。</p>
A 委員	<p>特例として桜ヶ丘小を認めるから、何も書類を出さずに長野中になるのか。</p>
吉田部長	<p>中学校も手続きをしてもらうように考えている。</p>
A 委員	<p>「原則として」と議事録には書いてあるが、それでも手続きが必要なのか。</p>

吉田部長	<p>まだ規則を変えていないので、表現をどうするのか検討をしているところ。</p>
A 委員	<p>桜ヶ丘小6年の次に中学校に行く時に、区割りで言えば、見沼中になると思う。桜ヶ丘小に行った子は原則として長野中ということであれば、見沼中へ行く子は特例となるのか。要するに手続きが必要となるのか。</p>
吉田部長	<p>桜ヶ丘小に行って見沼中に行きたい子は、元々が見沼中が指定校なので、手続きを必要としない。</p>
A 委員	<p>桜ヶ丘小に通っていた子が中学校入学の時に見沼中に行くのは、転入手続きなのか、指定校だからそのままがいいのか。</p>
吉田部長	<p>手続きなしで見沼中学校となる。</p>
A 委員	<p>議事録の「原則として」という部分がおかしい。</p>
B 委員	<p>小学校が特例で行くわけだから、特例に対する通常のルールが長野中ではおかしい。</p>
吉田部長	<p>小中一貫教育を進めており、小学校と中学校の繋がりががあるので、桜ヶ丘小に行った子が長野中に行くことはやむを得ない。</p>
A 委員	<p>わからない中で前に進めていくわけだから、ルール化をしっかりとしてほしい。</p>
事務局	<p>協議内容に入りたい。今後の進行については、尾澤会長か須加</p>

尾澤会長	<p>会長のどちらかにお願いしたい。尾澤会長にお願いしてよいか。</p> <p>それでは、私の方で進めたい。</p>
尾澤会長	<p>3 内容</p> <p>(1)校名について</p> <p>これから校名を決めていただくのだが、資料について事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(資料を基に説明)</p>
尾澤会長	<p>校名の決め方について、意見はあるか。</p>
C 委員	<p>文字数の制限があると思う。校歌や校章で名前を使う機会があると思うが、長いとどうなのか。</p>
B 委員	<p>校名を見た時に学校の位置がわかって、思いが入っているもの がいい。義務教育学校の時は見沼中があったので、見沼が入って いた。例えば城北というのがあるが、こんなイメージでなんとなく 位置がわかる。</p>
D 委員	<p>教育委員会からリストを提示していただいたが、この 88 案か ら 2 案まで絞り込む過程の中には北河原地区の代表者もいた。こ の中には北河原地区の思いも含まれていることはご理解いただき たい。</p>
E 委員	<p>前回の協議会の時に、長野中を見たことや義務教育学校のわだ かまりが、ストレートに発言に出ていた。やはり中々一本化がで きていない。荒木の方には名前を変えてもらう事に理解してもら</p>

	<p>っているので、本当の意味での両地区の再構築をするためにも、いい名前を付けていきたいと考えている。この前、荒木の方から温かい言葉をいただき、ありがたかった。ここで、すぐには決められないと思うのだが。</p>
B 委員	<p>時間的に決めないといけない。</p>
尾澤会長	<p>E 委員の話は、統合で荒木小の名前も変わることに對して、荒木の方はどう思っているのかという事だと思うが、どうか。</p>
F 委員	<p>学校運営協議会で話している雰囲気としては、統合する事により、須加小の複式学級も解消し、荒木小も人数が増えるので、子ども達の環境が良くなると思う。統合という方針を出していただいてありがたいし、須加小との統合でうれしいのだが、気になるのは、須加小から来る児童数が少ないのもっと来てほしいと思っている。それぞれ事情があって、教育委員会から2つ示されれば希望を出すわけだから、我々地元も協力しないといけないと思う。教育委員会のせいかもしれないが、すんなりいっていない状況になっているので、新校が失敗したらみっともないという話になる。私は義務教育学校の時から教育委員会に対して言っているのだが、新しい事業をやる時には成功して当たり前だし、教育委員会のプライドもあるので失敗するわけにはいかない。そのためには、他から羨ましがられるかもしれないが、予算面でも設備面でも人事面でも色々な所に配慮して、いい学校にして、須加の子が新しい学校に行った方がいいと思えるような努力をしていただきたい。失礼ながら、5年後には事務局はいなくなってしまう。こっちはみんな残っている。須加と荒木はいつも一体で、仲良くやってきた。聞いたところによると、東小は2つの中学校に行く。それは住所で分かれている。そうすると、桜ヶ丘小に特例で行っ</p>

でも、住所でいうと中学校は見沼中に行くことになる。どうしてもということで特例を認めると、市内全体で再編成をやっていくと、うちも、うちもとなってしまう。いい学校を作って、須加地区の子どもにも新しい学校に行きたいという方向にもっていってもらいたい。もし失敗したら、ああいうのを統合と言うのかとなってしまう。それから、校名については、先ほど北河原の話があったが、義務教育学校としての校名となる。我々がこれから考えるのは小学校の校名ということを検討しないといけない。桜という言葉が候補にあってうれしいのだが、クビアカツヤカミキリで須加小の桜も切ったし、荒木小も切らないといけないみたい。荒木公民館も切らざるを得ない。それを乗り越えて桜という名前をつけるというのならいいのだが、地域の人に質問された時に、こうですと言えるようにしてもらいたい。荒木としては是非統合でお願いしたいし、できるだけ多くの方に来てもらいたい。そのために子ども達が生き生きと通える学校を作らなければいけないと思う。

G 委員

今回、子ども達に夢を与えられる仕事に携われてうれしいと思う。新しい学校を作るということは、子ども達がどれだけ期待してくれているか、私達はどれだけ子ども達に楽しい学校を作ってあげられるかということを本当に楽しみに来たのだが、実際、3年くらい携わっているが、子どもに謝りたいくらい。希望とか夢でなくて、この会では絶望とか不安しか与えられていない。須加のPTA会長がこれから大変な思いをするのではないかと思う。統合する事は大賛成で、荒木地区も揉め事になるようなことをしてきたが、子どものために作る学校だから、手を携えてやっていきたい。先ほど教育長が「一昨日の説明会で承認されて」と話していたが、承認でいいのか。反対意見の方が多かったので、須加のPTA会長が校名を話し合っただけで、どういう思いをされる

<p>尾澤会長</p>	<p>のか、どういう質問攻めにあうのかが不安で仕方ない。須加や荒木にこれから説明があるのかわからないが、どのような回答をしていただけるのか。是非納得のできる回答をいただきたいという思いがある。校名については、見沼さくらは、見沼中が入ってこそその名前なので、それがご破算になったので、須加と荒木らしい新しい名前を考えてもいいと思う。</p> <p>統合については荒木地区も関係するので、統合となると校名を決めなければならないので、その方向で進めたい。義務教育学校の校名を決める時に携わったメンバーがいるので、参考までに部会長をしていた清水校長から様子を聞きたい。</p>
<p>清水校長</p>	<p>88の応募があり、学校運営部会の委員におはじきを自分がいいと思うものに置いて、一つもおはじきが置かれなかったものを外していった。この方式は絵画コンクールなどで使う方式の一つとなる。それで4つに絞り込んだのが、見沼、見沼さくら、見沼むさし、見沼未来だった。その後、委員一人一人から発言してもらい、熱心な議論が行われた。最初は4つの案の中に見沼を推された人が多かった。その理由として見沼に親しみがある、長年積み重ねてきた校名が続くのがいい、同窓生として見沼という言葉を残してほしいという意見があった。見沼さくらを推す意見もあった。導水路沿いの見沼桜や見沼中の校歌に見沼桜という言葉があることなどだった。決めかねているという方もいた。全体的には見沼を付けた校名を残して欲しいという意見が多かった。その後、見沼小中学校、見沼さくら小中学校を候補として委員一人一人から意見を聞いた。新しいスタート・門出を考えると見沼さくらがいい、見沼がいいと思っていたが新しい学校を作るという意味で見沼さくらがいい、など意見を聞いて見沼さくらが増えてきた。地域のシンボル、学校のシンボルということで、全体的に見</p>

尾澤会長	<p>沼さくらを指示した。私も新しい門出を考えると見沼さくら小中学校がいいと感じた。最終的には見沼さくら小中学校が第一候補、見沼小中学校が第二候補として準備委員会にあげることになった。桜の字は優しい感じがするので、ひらがなになった。皆さんの思いを大事にしながら、沢山の中から最終的に2つに絞られた。</p> <p>義務教育学校ということで、見沼中学校を頭に入れた形でアイデアを出していただいた。他に意見はあるか。</p> <p>(発言なし)</p>
尾澤会長	<p>事務局はどう考えているか。</p>
長島課長	<p>先ほどいただいた話だと、位置がわかること、前は北河原が参加していたこと、見沼さくらは見沼中を見てということ、過程の話もあった。それぞれ意見があると思うが、88案には思いが入っているので、この中から絞り込んでいただくのがいいか、または、新しいものを足してから絞り込むのがいいか。</p>
尾澤会長	<p>今の案について意見はあるか。</p>
H委員	<p>市長の一言で、須加小の児童が荒木小と桜ヶ丘小を選べるとしたことが気に入らない。どこを見据えているのか。行田の将来やこの地区の将来を考えたら、その考えは出てこないと思う。町の長期ビジョンがあって、活性化するための前提がある上で分けるならいいが、それがいい中で妙な優しさを言っても仕方がない。ここは教育委員会として1本に絞ってやってほしい。子ども達がこの土地で育つという事は愛着ができる。その愛着が残っているような名前がいい。先ほど清水校長が話していたが、この地区は</p>

I 委員	<p>桜がたくさん植えられていて、桜を見たら思い出すという感じが大事だと思う。先ほど話が合った見沼さくらはいい名前だと思う。</p> <p>2つの学校が統合するから名前が変わるというのは大きな筋だとして言っているのだと思う。ただ、学校の子どもの数がどうしても気になる。やはり統合するという事だから、当然そこは考えて、主でやってもらう事が本来だと思う。荒木の方が人数が多いからという部分は、私が須加に住んでいたら、そういうことが気になると思う。E委員の気持ちもよくわかる。ただ、それを越えていかないと先に進まないし、本来の姿ではない。その中で心配なのは、これから保護者にも地域にも説明をしていかないといけない。それを理解してもらおう方策がしっかりしないと、「どこかで決まってしまったみたい」という話ではまずい。「こういう状況だから皆で苦労して決めたということは、皆さんに理解してもらいたい、了解してもらいたい」ということをきちんとしておかないと、学校が始まってから色々な所から意見が出てくるのでは問題だと思う。これから話し合っていくとしても、その後はどうやって理解してもらおうのかということをよく考えて進めていかなければいけない。学校名については、私は1、2年が荒木須加中、3年が見沼中だった。荒木須加小になったら懐かしい感じがする。ただ、子ども達が誇れる新しい学校を作っていくのであれば、新しい考え方でいった方が地域にとっても、子どもにとっても幸せだと思う。</p>
尾澤会長	<p>日程的なこともある。最終的に煮詰まった段階であればいいのだが、市議会に上程するという期限がある。それを逃すと統合がご破算になってしまう。それはしたくないという思いもある。事務局に校名を決めるに当たっての流れを聞きたい。</p>

吉田部長	<p>統合に向けた準備があるので、6月議会への上程を目指している。議会に議案を上程するのは、初日に提出するのが通常となる。追加議案として後から上程するものもある。追加のタイミングは何回かある。こういう大きな問題だと本会議で提案して、質疑を受けた後に、総務文教常任委員会付託になる。委員会付託に間に合うようなタイミングで出す方法がある。それでも難しい場合は、最終日に追加することもあるが、それだと委員会付託ができないので、議会にお願いして、臨時議会を開いて、提案するやり方もある。今の所、このままのスケジュールでいけば、初日の追加議案が可能だと思うが、それが難しければ、その後いくつかタイミングがある。</p>
尾澤会長	<p>校名を決める最終リミットはいつか</p>
吉田部長	<p>5月25日、26日に決まれば初日の追加議案に出せる。</p>
F委員	<p>今の予定では、このメンバーで決めるということか。皆がいいというならいいのだが。義務教育学校の際は応募してもらった。応募までは時間的に無理だが、せめて歴代の須加小と荒木小のPTA会長に呼び掛けて聞いてみるとか。「学校運営協議会で決めちゃったのか」と言われるかわからないが、できるだけ多くの方に参加してもらって決めた方が、「我々が決めた校名」、「また頑張っていこう」という機運が盛り上がる。だけど日程的に厳しい中でどう調整したらいいか。できれば、関係する人が参加する機会があれば。PTA会長として頑張った人達に声をかけなくていいかわからないが、皆はどう思っているのか、事務局はどう思っているのか。</p>
C委員	<p>上程の時に仮称では駄目なのか。</p>

吉田部長	仮称では議会に出せない。
尾澤会長	運営協議会だけで決めたとなると、地域がどうなるか心配もある。かといって、地域の方に募集するとなると日にちがかかってしまう。その辺の折り合い。運営協議会で案を決めて、それを持ち帰って、住民又は保護者に承認してもらうか。
B 委員	義務教育学校の際は児童が書いてくれたのか。
尾澤会長	公募だった。その後部会で絞った。
C 委員	住民の意見だったのか。
尾澤会長	そのとおり。
E 委員	21日に会議が行われるが、21日は何を予定しているか。
吉田部長	当初の予定では、本日ある程度絞ってもらって、持ち帰っていただき、考えていただいたものを21日に意見を伺いながら決定したいと思っていた。ここだけで決めるというよりは、もっと広い意見を伺った方がいいという意見があった。そのため、今後、日程的な部分については調整して、最終的にここにいる皆様がある程度納得した中で決めていきたい。例えば、この中で案を決めてもらって、両校の中学年以上の子ども達に投票してもらうという方法もある。水城公園のヴェールカフェは公募したものを当時の中学校2年生に投票してもらって決定したことがある。それで投票結果を見て、ここで決めていただくという方法も一つのやり方かなと思った。

尾澤会長	<p>ある程度このメンバーで2～3個に絞って、それを須加と荒木に持ち帰って、学校で荒木と須加の生徒数は多い訳でないので、例えば世帯ごとに投票してもらう方法であれば、納得できる面もあると思う。運営協議会として21日にその方向で絞って、すぐに投票はできるか。</p>
B 委員	<p>やり方はいいと思う。88案の中にあるものか、組み合わせてやる分には出してもらった方に失礼にならないと思う。顔も立つし、無駄にもならないし、理由もできる。</p>
J 委員	<p>私もそう思う。</p>
尾澤会長	<p>心配なのは、88案もあると数が多すぎるので絞った方がいいか。</p>
B 委員	<p>それは我々で絞りたい。</p>
E 委員	<p>88案といっても、荒木と須加と見沼くらいで、組み合わせは少ないと思う。</p>
J 委員	<p>案がたくさん出ているが、色々な考えの方が集まって、絞ってある。これを持ち帰っても選ぶのも何なので、3つくらい出し合ってから持ち帰った方が、聞く方も選びやすいと思う。早ければいい問題ではないが、その方が早くわかりやすく決まると思う。</p>
I 委員	<p>私達は大人として名前を見る。子どもが自分の学校という思いをもてるように考えてあげるのが大人の仕事だと思っている。それを常に頭に入れてやっていく事がいいと思う。</p>

尾澤会長	<p>ということは、児童に投票してもらった方がいいか。</p>
I 委員	<p>私達がそういう思いで考えれば投票しなくてもいいと思うが、皆がいいなら投票でもいいかと思う。</p>
E 委員	<p>私は荒木須加中の最後の卒業生だった。荒木須加中から見沼中 に変わる時に在校生は絡んだのか。</p>
I 委員	<p>特になかったと思う。北河原が一緒になるために変えたのだと 思う。</p>
E 委員	<p>誰がどうというのはわからないか。</p>
I 委員	<p>私達は聞いていなかった。</p>
栗原校長	<p>去年の記念日に調べた。北河原小が入るタイミングで校名を見 直すことになり、見沼という地名が、地域としては象徴的なもの ということで、見沼代用水からとって見沼中になった。</p>
尾澤会長	<p>21日には校名を絞りたいがいいか。その中で義務教育学校の 時の上位4校、見沼さくら、見沼、見沼むさし、見沼未来の中か ら皆さんとディスカッションしていく。さらに、これ以外に案が あれば、21日に出していただき、2つくらいに絞って、児童に 投票してもらおうという方向でいかがか。</p>
C 委員	<p>それで、25、26日という日程に間に合うか。</p>
吉田部長	<p>皆さんが納得した上で選定する必要があると思う。日程は調整</p>

	<p>をして、議会上程のタイミングを探ってみる。児童や保護者の意見を聞く時間をとって、21日以降も集まってもらう形になるかもしれない。</p>
尾澤会長	<p>運営協議会で案を出して、保護者が児童に投票してもらうことでいいか。</p>
G 委員	<p>最終的に子どもに決めさせたい。子どもに決めさせると収拾が見つからないこともあるかもしれないが、夢とか希望を与えられるし、もしかすると桜ヶ丘小に行きたいと言っていた子が1人でも自分達が決めた学校に通いたいと思えるかもしれない。子どもに決めてもらえば、楽しみも膨らむのかなと思う。</p>
C 委員	<p>アンケートを配ったりする作業が発生するが、事務局がやってくれるのか。</p>
吉田部長	<p>事務局でやる。</p>
尾澤会長	<p>21日には4つ以外に希望があれば出していただくか、88の中から1から選ぶか。</p>
B 委員	<p>4つの中からでいいと思う。</p>
E 委員	<p>これを学校に持ち帰るということか。</p>
尾澤会長	<p>協議会として、それで決定していいか。</p>
C 委員	<p>P T A も入るか。家に持ち帰るか。</p>

尾澤会長	子どもだけにするのか、保護者も入れるのか、いかがか。
B 委員	4つの案を家に持ち帰って、親と話し合っただけで回答するとか。
G 委員	募集はインターネットでもしていたので、皆さんからもらったもの。
尾澤会長	それは88案のことで、4つに絞ったのは部会ということではないか。
長島課長	部会となる。
C 委員	4つ絞られたことは、住民は知っていたのか。
尾澤会長	最終的には1つに絞った所で広報している。
K 委員	今の流れでいいと思っている。児童・保護者のできるだけ多くを巻き込んだ方がいい。というのは、校名をここだけで責任を負うのは、学校運営協議会の皆さんも大変だと思う。また、今4校という形で議論が進んでいるが、できれば2校、多くても3校とした方がいい。票数が出た時に、できれば過半数を超えていた方が大勢を超えていたと言える。4校だと分かれてしまったら、35%くらいの得票で「本当にいいの？」となってしまう。あと、あくまで義務教育学校としての名前の候補なので、もう一度立ち返って、例えば見沼さくらにするのであれば、校名の思いもアンケート調査の中に簡潔でいいから入れてやらないと、見沼さくら小中学校が決まったことを全ての家庭に配っているのだから、「楽しんで同じのを選んだんだ」とならないようにするためには、議論を重ねた手段は必要だと思う。

尾澤会長	<p>そうすると、基本は4校の中で付けた理由もあるし、21日に新しいものがあれば出していただき、運営協議会としては21日に2校に絞って、保護者や児童に投票をしてもらって、最終決定する方向でどうか。</p>
C委員	<p>今、2つにできないか。</p>
尾澤会長	<p>今決めるとしても、きつい気がする。いったん持ち帰ってじっくり考えてもらった方がいいと思っている。日程は間に合うか。</p>
吉田部長	<p>意見を持ち帰って、日程を調整する。21日には日程を説明できるように調整したい。</p>
尾澤会長	<p>それでいいか。</p>
D委員	<p>先日、スケジュールをもらったが、議会の決議が終わらないと、進められないか。</p>
吉田部長	<p>そのとおり。校名を決めることにより、補正予算も上程できる。一番は予算を早く確保したい。予算を確保するには校名が決まって、須加小、荒木小を閉校して新校を作るということを承認していただく。それと同時に新しい学校を作るにはこういう予算が必要なので認めてくださいということで議会に上程する。そのため、校名を早くということになる。極端に言えば、6月23日が議会の最終日で、通常は最終日に議決されるので、そこまで予算は動かせない。先ほど、臨時議会と言ったが、7月の早い時期に持って来れば、2～3週間の差でできる。リミットとしてはそのくらいがギリギリだと思う。その前に出すタイミングは何回かあるの</p>

F 委員	<p>でそこに調整できれば調整したい。</p> <p>配慮してほしいことは、21日に2校が決まって、事務局で印刷して、小学校を通して配布する。期間が1晩とかあまり急いでしまって「どうなんだ」と言われないように余裕をもって、不平不満がでないように気を配ってやってほしい。何を聞かれても、「それは検討済みでこうなんですよ」と全部答えられるような感じでやってほしい。</p>
吉田部長	<p>家族で考えられるような余裕をもったスケジュールを考える。</p>
H 委員	<p>桜ヶ丘小と荒木小の子ども達が2つに分かれるのは決定しているのか。</p>
吉田部長	<p>決まっていない。</p>
H 委員	<p>是非、荒木に行ってもらうような形で強く訴えてほしい。</p>
L 委員	<p>今後のスケジュールのことで心配だが、令和4年4月というゴールが決まっているので、スタートが遅れれば遅れるほど、その後の日程が非常にタイトになる。慌ただしくなった時に子ども達に影響が出る事が心配。丁寧にやっていくことは大事だと思うが、タイトな日程にならないように考えてほしい。</p>
尾澤会長	<p>21日には4校から2校に絞って、プラスして候補があれば出してもらって、意見を聞きながら協議会として最終決定をしたいがよいか。</p>

	(意見なし)
尾澤会長	それではそのように進めたい。先ほど出た意見について教育長から話をもらいたい。
鈴木教育長	子ども達の将来を考えた意見、地域のこれからを考えた意見をいただき、ありがたい。意見を持ち帰って、一つ一つ向き合いながら、策を練ったり、調整したり、皆様に情報提供したりしたい。特に桜ヶ丘小を選んだ保護者の皆さんにどのように話していくかも丁寧に詰めていく。
尾澤会長	実行力を是非見させてもらいたい。言葉だけでなく実行に移してほしい。
C委員	予算案はホームページで見ることができるか。
吉田部長	どのタイミングでホームページに載るかは、今ここではわからない。皆さまが集まる機会に議決後であれば説明できる。参考だが、令和4年の統合を目指している中央小・星宮小は12月に校名の議決をもらって、今年当初予算であげている。その中では、スクールバスや閉校準備、開校準備、引越しなどを計上した。
C委員	桜ヶ丘小のバスも予算に含まれるか。
長島課長	須加小の児童用に当初から2台のバスを出す。そこに皆さん乗ってもらおう。
	4 閉会